

取中 取中の未来 通信



本日、公立高等学校一般入学者選抜学力検査が実施されました。52期生のみなさん、本当にお疲れ様。保護者の皆様におかれましても一般選抜に向けての様々なご準備や、お子様たちが目標に向かって突き進んでいけるように背中をそっと後押しして下さり、ありがとうございました。

■「最後だとわかっていたなら」

あなたが眠りにつくのを見るのが最後だとわかっていたら わたしは もっとちゃんとカバーをかけて 神様にその魂を守ってくださるよう祈ったろう あなたがドアを出て行くのを見るのが最後だとわかっていたら わたしは あなたを抱きしめて キスをして そしてまたもう一度呼び寄せて抱きしめただろう あなたが喜びに満ちた声をあげるのを聞くのが最後だとわかっていたら わたしは その一部始終をビデオにとって 毎日繰り返し見ただろう あなたは言わなくても分かってくれていたかもしれないけれど 最後だとわかっていたら一言だけでもいい・・・ 「あなたを愛してる」とわたしは 伝えただろう

たしかにいつも明日はやって来る でももしそれがわたしの勘違いで今日で全てが終わるのだとしたら、わたしは 今日どんなにあなたを愛しているか 伝えたいそして わたしたちは 忘れないようにしたい 若い人にも 年老いた人にも明日は誰にも約束されていないのだということを 愛する人を抱きしめるのは今日が最後になるかもしれないことを明日が来るのを待っているなら今日でもいいはず もし明日が来ないとしたらあなたは今日を後悔するだろうから 微笑みや 抱擁や キスをするためのほんのちょっとの時間をどうして惜しんだのかと 忙しさを理由にその人の最後の願いとなってしまったことを どうして してあげられなかったのかとだから 今日あなたの大切な人たちをしっかりと抱きしめよう そして その人を愛していること いつでもいつまでも 大切な存在だということをそっと伝えよう 「ごめんね」や「許してね」や「ありがとう」や「気にしないで」を伝える時を持とう そうすればもし明日が来ないとしても あなたは今日を後悔しないだろうから

「最後だとわかっていたなら」 作・ノーマ コーネット マレック / 訳・佐川 睦

この詩は、10歳の息子を亡くしたアメリカ人女性ノーマ・コーネット・マレックさんによって綴られました。9.11同時多発テロの追悼集会で朗読されたことで大きな反響を呼び、世界中に広まりました。

■震災から15年を迎えました

些細なことで(妻と喧嘩して)頭にきたんですね、多分。「いってらっしゃい」は言われたけど、(何も言わずに)ただドアを閉めたんですね。 [これが新婚の妻との最後になった]

私が(高校に行く時に)忘れ物をしちゃったんですよ。それに対して「なんで準備を元からしていないんだ」みたいなことで、怒られた。それがちょっと私もイラっとしちゃって。 [これが母との最後になった]

喧嘩したまま会えなくなった後悔は一生消えないといわれている…。

岩手県の地方紙「岩手日報」のキャンペーン広告「最後だとわかっていたなら」を目にした全国の先生たちがこれを題材にし、始めた道徳の授業が今、『心理的防災』につながっている。その記事や岩手日報のHPの内容を15年という節目を迎えた今日の臨時TMの掲載内容にしました。

「明日が来ることが当たり前ではない、言えなかった

『ごめんね』を、どうか今日大切な人に、伝えてください。」